



International
Labour
Organization



第4回

サステナビリティ・フォーラム

ディーセント・ワークを実現して一人ひとりが輝く社会へ

【共催】 (公財) オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
国際労働機関 (ILO)

【開催日時】 **2021** 年 **5** 月 **28** 日 (金) 14:00-16:00

【開催方法】 オンライン (Zoom) 、言語 : 日本語

【申込方法】 事前申込制 [こちらからお申込みください。](#)

<個人情報の取り扱いについて>

- ・登録された個人情報は、本フォーラムの参加登録・管理以外の目的で利用することはありません。
- ・本フォーラム終了後、適切に廃棄いたします。

【フォーラム参加時のお願い】

- ・本フォーラムは視聴のみ可とします。Zoom 画面の接写を含め、録画・撮影はお控えください。
- ・当日は開始時間の5分前からのアクセスにご協力ください。

東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を控え、本フォーラムでは、これまでの Tokyo2020 と ILO の協働の取組を総括するとともに、大会の準備運営での持続可能性に配慮した取組やジェンダー平等・多様性推進の取組、また、大会後のディーセント・ワーク実現に向けて、ステークホルダーが企業に求める期待について発表する機会といたします。

(当日のプログラム)

14:00- 14:10	開会挨拶 手島浩二 東京 2020 組織委員会 総務局 局長 高崎真一 国際労働機関 (ILO) 駐日代表 IOC からのビデオメッセージ
14:10- 14:20	東京 2020 組織委員会による基調報告 小谷実可子 スポーツディレクター (録画) ・ジェンダー平等/多様性と調和の推進に向けた取組について 荒田有紀 持続可能性部長 ・東京 2020 大会における持続可能性の取組について
14:20- 15:05	セッション 1 企業におけるディーセント・ワークの推進事例 ギータ・ローランス ILO ジュネーブ本部企業局多国籍企業ユニット長 (録画) 井内雅明 厚生労働省総括審議官 (国際担当) スポンサー企業 (富士通株式会社、株式会社パソナグループ) による取組事例のご紹介 ・コメント 松井博志 (ILO 使用者側理事) 郷野晶子 (ILO 労働者側理事)
15:05- 15:50	セッション 2 ディーセント・ワークの実現に向けた企業への期待 【登壇予定】 ・ 荒木尚志 (東京大学 大学院法学政治学研究科 教授) ・ 荒井勝 (NPO 法人日本サステナブル投資フォーラム (JSIF) 会長 Federated Hermes EOS 上級顧問) ・ 渡辺美紀 (一般社団法人 ASSC シニア・プロジェクト・オフィサー) ・ 松岡秀紀 (一般財団法人アジア・太平洋人権情報センター (ヒューライツ 大阪) 特任研究員) ・ 古谷由紀子 (サステナビリティ消費者会議 代表 一般財団法人 CSO ネット ワーク代表理事) ・ 大崎麻子 (関西学院大学客員教授 特定非営利活動法人 Gender Action Platform 理事)
16:00	閉会

※プログラムは予告なく変更となる場合がございます。

【問い合わせ先】

- ・フォーラムの内容に関すること (公財) オリンピック・パラリンピック組織委員会
総務局持続可能性部担当: 日比野・猪口
メール: sustainability@tokyo2020.jp
- ・申込方法及び当日の Zoom 国際労働機関 (ILO 駐日事務所) 田中・奥村
に関すること 電話: 03-5467-2701 メール: tokyo@ilo.org